

平成24年度 介護予防に関する調査研究事業計画書  
(老人健康増進等事業分)

|               |   |
|---------------|---|
| ① 事業名         | 介護予防事業対象者情報の一元管理と情報活用に関する調査研究事業   |
| ② 事業実施目的      | 活力ある高齢社会実現のためには軽度虚弱高齢者に対する予防的なケアマネジメントを行うことが重要となる。そこで本事業では平成23年度老人保健健康増進等事業で開発されたケアマネジメントシステム(事業主体 HRS うりずん)を用いて、介護予防事業対象者情報の一元管理と情報活用のためのシステム開発を行い、その有効性を複数のモデル自治体で検証する。   |
| ③ 事業実施計画      | 事業は以下の予定で行う。<br>介護予防事業対象者のアセスメント:平成24年9月-10月(9月に説明会開催)<br>評価システムの開発:平成24年8月-10月(入力システムの開発後、分析システムを開発)<br>データ分析とシステム改修:平成24年11月-平成25年1月(この間にモデル地域のヒアリング)<br>報告書作成(システムの使用マニュアルを含む):平成25年2月-3月(3月に説明会開催)                  |
| ④ 事業実施予定期間    | 平成24年8月1日 から 平成25年3月31日 まで  |
| ⑤ 事業内容        | 平成23年度老人保健健康増進等事業で開発されたケアマネジメントシステムを用いて、介護予防事業対象者情報の一元管理と情報活用のためのシステム開発を行い、その有効性を複数のモデル自治体(全国5か所)で検証する。本NPOが事務局となり、検討委員会を構成し概ね2か月に1回程度の会合を持ちながら、構築するシステムの要件とその有効性を検証し、必要に応じてその改善を行い、介護予防事業対象者情報の一元管理と情報活用のためのシステムを確立する。 |
| ⑥ 事業の効果及び活用方法 | 本事業の成果として、介護予防事業対象者情報の一元管理と情報活用のための標準的なシステムが確立され、地域包括ケアの基盤形成が可能となる。   |